

電子薬歴レセコン 一体型システムを発表

(株)ユニケソフトウエアリサーチは、9月17日に薬剤師の対人業務と利便性を支援する、電子薬歴レセコン一体型システム「PICUBEN」を発表した。出荷開始は来年1月の予定。

超高齢社会の日本では、多剤投与による副作用や残薬の発生が社会問題になっており、その解決を担う薬剤師の対人業務に大きな期待が寄せられている。同社では、こうした背景のもと来局時の薬剤師と患者との対話だけにどまらず、日常生活の中でフォローアップを支援する患者コミュニケーションツール(特許出願中)を標準搭載した次世代システムを開発した。

「PICUBEN」の特徴

- ① 頭書き情報と薬歴入力との連携
- ② 見やすさと使いやすさを追求した画面レイアウト
- ③ 薬剤別服薬指導ガイダンス(インタビュアリー)の操作性を向上

さらにLINEも活用

また、調剤後の服薬期間の継続的なフォローアップを支援するサービスとして「フォロナビ」を標準搭載する。LINEを活用して、より効果的で継続的なフォローアップを実現する(特許出願中)。患者への服薬フォロー記録を電子薬歴システムに連携する。